～We Make Every Guest Happy！～
株式会社 阪神コンテンツリンク
大阪市福島区海老江 1 丁目 1 番 31 号

NEWS RELEASE

2026 年 10 月 30 日

“昼は雪山。夜は相撲。” 白馬の夜に新たな日本文化体験を提案！

相撲エンタメショー「The Sumo Show HIRAKUZA in HAKUBA」

11 月 2 日(月)からチケット販売開始！

株式会社阪神コンテンツリンク(本社：大阪市福島区、社長：清水奨)が展開するエンタテインメントブランド「日楽座(ヒラクザ)」は、2027 年 1 月 16 日(土)から 22 日(金)にかけて長野県白馬村で開催する**相撲エンタテインメントショー「The Sumo Show HIRAKUZA in HAKUBA(ザ・スモウショー・ヒラクザ・イン・ハクバ)」のチケット販売を、11 月 2 日(月)10 時に開始**します。



「The Sumo Show HIRAKUZA in HAKUBA」公演概要

SUMO ENTERTAINMENT 日楽座 HIRAKUZA

・公演名称：The Sumo Show HIRAKUZA in HAKUBA
・公演期間：2027 年 1 月 16 日(土)～22 日(金)
・公演会場：協和ウイング白馬(ウイング 21)（長野県北安曇郡白馬村大字北城 2066 番地）
・公演時間：18:00～19:00
・チケット料金：8,800 円(税込/大人・こども共通)
・購入サイト：https://hirakuza.net/sumotour/
※上記内容は予告なく変更となる場合があります。
※0~2 歳のお子さまは保護者の膝上での観覧に限り無料。3 歳以上はチケットが必要です。

【本リリースお問合せ窓口】株式会社阪神コンテンツリンク インバウンド事業部 担当：細川・梁
E-mail:hirakuza-press@hcl-c.com TEL:(03)5422-1809 FAX:(03)5422-1950

■インバウンド需要が高まる白馬で、夜の新たな観光体験を提案

国際的なスノーリゾート・HAKUBA VALLEY では、2025–26 年冬季の 10 スキー場の延べ来場者数が約 192.5 万人(前年比 103%)に達し、うち外国人来場者は約 92.5 万人(前年比 117%)と**全体の約 48%**を占めています※。また、一般社団法人白馬村観光局は、事業者へのヒアリング等を通じて、**ウィンタースポーツを主目的としない訪日外国人観光客も増加傾向にある**と報告しています。

こうした背景から、本公演では**"昼は雪山。夜は相撲。"をテーマに、インバウンド需要が高まる白馬の地で日本文化を体感できる新たな選択肢を提案**します。18 時からの約 60 分間、英語で楽しめる参加型の相撲ショーを通じて世界各国から訪れる旅行者に特別な体験をお届けし、白馬のナイトタイム観光のさらなる魅力向上に貢献することを目指します。

※出典元：一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM 調べ

■「観る・学ぶ・挑戦する！」公演プログラムを初公開

本公演では、相撲の伝統文化から迫力ある取組、参加型の演出まで、さまざまな角度から相撲の魅力を体感いただけます。

【心｜所作・稽古を知る】
相撲に息づく礼儀や精神性を、伝統的な所作や稽古を通じて紹介。
日本文化に受け継がれる相撲の心に触れていただきます。

【技｜技・ルールを学ぶ】
相撲の基本ルールや技を、実演を交えながらコミカルに解説。初めて相撲を観る方でも楽しく学べます。

【体｜取組を観戦する】
力士たちによる迫力満点の取組を間近で観戦。ぶつかり合う力士たちの力強さや、勝負の緊張感を体感いただけます。

【相撲チャレンジ(各公演先着５名限定)】
相撲スーツを着用して力士に挑戦！観るだけでは味わえない相撲の迫力を体感できる、参加型プログラムです。
※参加には別途チャレンジ券（1 枚 3,300 円・税込）が必要です。
当日会場にて、各公演先着 5 名限定で販売します。

【記念撮影】
ショーの最後には出演力士との記念撮影を実施。白馬での特別な体験を、旅の思い出として写真に残していただけます。







■相撲エンタテインメント「日楽座」について

「日楽座」は、"日本文化の新たな楽しみ方をデザインする"をコンセプトに、言語や文化の壁を越えて楽しめる日本文化体験を提供するエンタテインメントブランドです。2024 年 5 月に大阪・なんばで「THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA」、2026 年 1 月に東京・銀座で「THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO」を開業。国内 2 拠点には 2026 年 9 月末までに、世界約 160 の国と地域から約 120,000 人が来場しています。

2026 年には豪州「Adelaide Fringe」と英国「Edinburgh Festival Fringe」で計 58 公演を実施し、累計 17,000 人を超える来場者を動員。豪州では「Weekly Award – Pick of the Week」を受賞、英国では「The List Festival Awards 2026」のロングリストに選出されるなど、海外でも高い評価を得ています。

＜会社概要＞

社　　名	株式会社阪神コンテンツリンク　HANSHIN CONTENTS LINK CORPORATION
本社所在地	大阪市福島区海老江 1−1−31　阪神野田センタービル 10 階
資　本　金	230,000 千円（阪神電気鉄道株式会社　100%出資。阪急阪神東宝グループ）
事 業 内 容	コンテンツ事業、音楽事業、広告メディア事業、サイン制作事業

当社は、ビルボードライブや阪神甲子園球場のイベント運営等で培ったエンタテインメントショービジネスのノウハウを本事業に活用します。

＜資料提供先＞青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、各社運動部、スポーツ紙各社、関西レジャー記者クラブ、国土交通記者会、長野県庁会見場、松本市記者クラブ

【本リリースお問合せ窓口】株式会社阪神コンテンツリンク　インバウンド事業部　担当：細川・梁
E-mail: hirakuza-press@hcl-c.com TEL: (03)5422-1809　FAX: (03)5422-1950